

# 2部

フィールド フィールド  
現場から現場へ

---

---

# 学び直しの実現

---

OB MESSAGE

通信教育部社会福祉学科卒業生 **木村美智子**

---

## 大学で学べる幸せ

---

私は平成27年3月に社会福祉学科を卒業しました。私が通信教育部に入学したのは、大学で学んで資格をとりたかったからです。人生の折り返し地点と言われる頃から「やらないで後悔するより、やってから後悔したほうがいい」という私の信条が入学を決意させました。東日本大震災後で「被災した障がい児の相談支援事業」で活動を始めたこともきっかけになったのでしょうか。とにかく入学したからには、必ず社会福祉士の資格は取ろうと思いました。学べることの贅沢さと楽しさを感じることができた幸せな2年間でした。

## 実習・ソーシャルワークの価値観の学び

---

一番心配だったのは社会福祉援助実習です。24日間体力や気力が続くのか自信がありませんでした。しかしそれは杞憂でした。大学の実習担当の先生方に励ましをいただき、実習指導者や環境にもめぐまれ充実した学びをすることができました。

実習先は障がい者相談支援事業所でした。基幹相談支援センターとして、地域における相談支援の中核的な役割を担っています。課題ノートは手書きで大変でしたが、実習に入ってから、事前に調べたことが役にたちました。実習計画を立てるときは自分が何を学びたいのか明確にします。そして、その計画を事前訪問で実習先と擦り合わせをしました。毎日の実習でも流されてしまわないように、目標が達成されているか常に意識

するようにしました。そして実習中に達成されていない目標については、可能であれば取り組ませていただけるようお願いをしました。

実習先で指導いただいたことは常に「現場ではどうなのか」という視点です。それは実習計画を摺り合わせしたときから始まりました。実習計画では、私は「相談援助の基本理念や援助技術を学ぶ」としましたが、実習指導者からの指導で「相談援助の基本理念や援助技術が現場でどのように活用されているかを学ぶ」となりました。そして実習中は「ソーシャルワークの学問と行動を合わせて考えること」・「ソーシャルワークは学問・学説に裏付けられたものでなくてはならない」という指導を受け、今でも私の実践の中で大きな価値観になっています。

実習中、私が特に心がけたことが3点あります。1つ目は、実習先で良い人間関係を築くこと。2つ目は、指導者や職員・関係機関はもちろんのこと、利用者さんに対しても学ばせていただいているという謙虚な姿勢を忘れないこと。3つ目は、指導は指導として真摯に受け止めながら、気にしすぎないことです。

我が子世代の通信の同級生や、現役女子大生2人の実習生とのグループワークは、実習が楽しかった理由のひとつで、大変感謝しています。

## 国家試験、届いたエールのメール

---

国家試験の勉強は、職場行事の子どもたちのクリスマス会が終わってから本格的に始めたのですから相当遅かったのです。その前に大学や中央法規の集中講座や模擬試験は受けていましたが、合格ラインには届きませんでした。ひたすら過去問を解きながら、アプリ問題を隙間時間に利用しました。試験直前の勉強は孤独でしたが、大学から受験者全員に励ましのメールが届きました。ご指導いただいた先生方、事務局の先生方の顔が浮かび本当にお力をいただきました。私はメールのおかげで最後まであきら

めないで試験を受けることができ、社会福祉士の国家試験に合格することができました。

## 卒業してから、実習先への勤務

---

卒業後は、特別支援教育関係の科目履修生として学んでいます。また日本社会福祉士会に入会し、生涯学習の基礎研修Ⅰを終了しました。

昨年11月から現職の障がい児の支援も続けながら、ご縁があって実習先の「障がい者相談支援事業所」で勤務することになりました。そして実習先から課題が出されたものの、当時は答えが出なかった「ソーシャルワークとは何か」を再び考える機会にもなっています。今度は実習ではなく仕事ですから、相談援助の現場の厳しさを痛感しています。学んだことを忘れていたことも多く、この原稿を書かせていただくことで再び実習日誌を開いています。大変だった実習日誌も、指導者のきめの細かい指導など振り返りのできる宝となっています。

私が最後まで学びを続けることができたのは、レポートの講評やメールを通しての、厳しくも暖かい励ましのおかげと本当に感謝しております。この場をお借りしてお世話になった先生方や友人に心よりお礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。そして今在籍されている皆様、学んだことは決して無駄にはなりません。環境は皆違いますので、お体を大切にご自身なりに学びを深めて行ってください。